魅力発見！

おやべの職場探訪 第76回

小矢部桜町郵便局

郵便から暮らしの相談まで
身近な人に寄り添い
幅広いサービスを届ける

郵便局の外観

今回訪問したのは、市内に6局ある郵便局の一つ、小矢部桜町郵便局。平成29年に町なかにあった石動福町郵便局が現在の場所へ新築移転するとともに、現在の名称に改称されました。国道8号に隣接する大型スーパーマーケットや飲食店がある敷地内に位置し、車で立ち寄りやすい便利な場所で、取材中も多くのお客さまが訪れていました。

郵便局といえば、切手やはがき、ゆうパックなどの「郵便」を思い浮かべますが、仕事はそれだけではありません。郵便サービスのほか、金融サービスや保険サービスも取り扱っています。

市内で郵便物の配達を行っているのは集配拠点となる小矢部郵便局で、こちらでは郵便局長と窓口業務を担う社員で運営されています。それでも、貯金や保険、物販をはじめ、時には相続についての相談まで、幅広い分野でお客さまの暮らしに関わる仕事を担っています。

局内は明るい雰囲気

「できないことがほとんどないくらい、幅広い仕事があります。困ったことがあれば何でも聞いてほしい」と話す郵便局長。身近な相談先として、お客さま一人ひとりに寄り添う姿勢が印象的でした。

また、地域とのつながりを生かした取り組みも行っています。市とクーリングシェルターの協定を結び、暑さをしのぐ場所として郵便局を開放。さらに、局内には無人販売コーナーを設け、販売スペースを有料で貸し出しています。これまでに園芸農家が花や関連商品を販売するなど、花の購入を目的に来店するお客さまもいるそうです。

郵便局では、学歴や資格を問わず、社員を幅広く募集中とのこと。希望する仕事内容や勤務場所を伝えることもでき、業務に必要な資格取得もサポートしています。

郵便だけではない、地域の暮らしを支える幅広い仕事。「明るくお客さまと接してお話しをしたい」そんな思いを生かして、可能性が広がる仕事にあなたも挑戦してみませんか。

様々な物販もお取り扱い

うちの会社の強み

その1 一人ひとりの人生に寄り添う

その2 すべての人の心をあたためる

事業所名	小矢部桜町郵便局
設　立	平成29年4月
業　種	郵便・金融・保険サービス業
住　所	桜町1671
電　話	67-1977